今日、京響？

Kyoto Symphony Orchestra

京都市交響楽団

第592回定期演奏会

The 592nd Subscription Concert of
the Kyoto Symphony Orchestra

海、海、海…大海原へ
～アクセルロッドのシェエラザード～

2015 7/18(土)
7/19(日)

午後2時30分開演（午後1時30分開場）

京都コンサートホール

Sat, July 18, 2015 / 2:30PM
Sun, July 19, 2015 / 2:30PM
Kyoto Concert Hall

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

開演前（午後2時10分ごろから）は
指揮者による「プレトーク」でお楽しみください。
「プレトーク」はホール・ステージ上にて開催します。

ブリテン：歌劇「ピーター・グライムズ」から
「4つの海の間奏曲」op.33a
ドビュッシー：交響詩「海」
リムスキー=コルサコフ：交響組曲「シェエラザード」op.35

Britten : “Four sea interludes” from Opera “Peter Grimes” op.33a
Debussy : “La mer” trois esquisses symphoniques
Rimsky-Korsakov : “Shéhérazade” sym. suite op.35

入場料 S ¥5,000 A ¥4,500 B ¥3,500 P ¥2,000（舞台後方席）

当日残席がある場合のみ発売▶学生券&後半券 S¥2,000 A¥1,500 B¥1,000
※学生券は開演1時間前から（学生証をご提示ください）、後半券は開演後から休憩終了（後半開始）まで発売
（学生券は、席種は選べますが、座席指定はできません）。

◆1 歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」（有料・要予約）をご利用ください。
（お子様お1人につき 1,000 円／ 2015 年 7 月 10 日までに京響 075-711-3110 へお申し込みください）
◆10 枚以上でのチケットお申し込みには団体割引（10%OFF）があります。
京響（075-711-3110）までお問い合わせください。

プレイガイド（電話予約）
・京都コンサートホール（075）711-3231
（ホームページからオンラインチケット購入もできます）
・チケットぴあ（0570）02-9999 P コード 248-304
・ローソンチケット（0570）000-407 Lコード 58614

お問い合わせ
京都市交響楽団（075）711-3110
▶http://www.kyoto-symphony.jp/
京都コンサートホール（075）711-3231
▶http://www.kyoto-ongeibun.jp/kyotoconcerthall/

◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。
◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。

指揮：ジョン・アクセルロッド
Conductor : John AXELROD
©Stefano Bottesi

主催：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団　京都市　協賛：ローム株式会社　協力：株式会社ドルチェ楽器　後援：（株）エフエム京都

発行：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。

Rohm Music Foundation
ローム ミュージック ファンデーション

ROHM SEMICONDUCTOR

京都市交響楽団 第592回定期演奏会

The 592nd Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra

毎回再演の呼び声が高いアメリカ人指揮者のジョン・アクセルロッドは今回で3度目の共演。
プログラミングにこだわりを見せる彼の今回のテーマは“海”。前半はブリテン、ドビュッシーの海、
後半は壮大なロマンスあふれるアラビアンナイトの世界、リムスキー＝コルサコフの海へと展開する一連の波に、乞うご期待！

指揮 ジョン・アクセルロッド

Conductor : John AXELROD

©Stefano Bottesi

ジョン・アクセルロッドは現代曲を含む幅広いレパートリー、革新的なプログラミング、そしてそのカリスマ性で世界各国のオーケストラから常に共演を望まれている指揮者のひとりである。ルツェルン交響楽団・歌劇場の音楽監督兼首席指揮者、フランス国立ロワール管弦楽団音楽監督を歴任、現在はミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ交響楽団首席指揮者を務めており、2015/16年シーズンからスペイン王立セヴィリア交響楽団芸術監督に就任する。また、2009年から2012年にはウィーン・コンツェルトハウスでのORFウィーン放送交響楽団との映画音楽ガラ・コンサート「ハリウッド・イン・ウィーン」の音楽監督も務めた。これまでにベルリン放送交響楽団、北ドイツ放送交響楽団、ケルン・ギュルツェニッヒ管弦楽団、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団、ドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団、パリ管弦楽団、フランス国立リヨン管弦楽団、ロンドン・フィルハーモニー管弦楽団、ロイヤル・フィルハーモニック、フィルハーモニア管弦楽団、ローマ・サンタチェチーリア管弦楽団、トリノＲＡＩ国立交響楽団、ロイヤル・ストックホルム管弦楽団、デンマーク国立管弦楽団、オスロ・フィルハーモニー管弦楽団、スウェーデン放送交響楽団、グルベンキアン管弦楽団、ウィーン放送交響楽団、ザルツブルク・モーツァルテウム管弦楽団、シンフォニア・ヴァルソヴィア、さらにワシントン・ナショナル交響楽団、ロサンゼルス・フィルハーモニック、フィラデルフィア管弦楽団、シカゴ交響楽団、NHK交響楽団、京都市交響楽団、上海交響楽団等、これまでに150以上の世界各地のオーケストラを指揮、度々再招聘されている。オペラ指揮者としても意欲的な活動を展開、ルツェルン歌劇場での数々のプロダクション、ブレゲンツ音楽祭でのクルシェネクの新作『聖ステファン大聖堂の周りで』に加えて、ロバート・カーセン演出の『キャンディード』でのパリ・シャトレ座、ミラノ・スカラ座、オリヴィエ・ピィ演出の『トリスタンとイゾルデ』でのアンジェ＝ナント歌劇場での成功は特筆される。とりわけ現代作品の紹介には積極的に取り組み、ミシェル・ファン・デル・アー、カリム・アル＝ザンド、マルク＝アンドレ・ダルバヴィ、アヴネル・ドルマン、パスカル・デュサパン、マイケル・ゴードン、ヴォイチェフ・キラール、ガブリエル・プロコフィエフ、ヴォルフガング・リーム、カイヤ・サーリアホ、マルコ・ストロッパ、ヨルグ・ヴィトマン等の初演を手掛けている。レコーディングも数多く、グレツキ《悲歌のシンフォニー》、そして最新盤の“Brahms　Beloved”（ブラームスの交響曲全集、クララ・シューマンの歌曲を収録）は特に高い評価を得ている。アクセルロッドは、1988年ハーヴァード大学を卒業、指揮をレナード・バーンスタインとイリヤ・ムーシンに学んだ。

京都市交響楽団 *Kyoto Symphony Orchestra*

日本唯一の自治体直営オーケストラとして1956年創立。楽器講習会や音楽鑑賞教室、福祉施設への訪問演奏などにも積極的に取り組み、2007年「第25回京都府文化賞特別功労賞」「京都創造者大賞2007」受賞。2008年4月、第12代常任指揮者に広上淳一が就任。2014年4月からは常任指揮者兼ミュージック・アドヴァイザーに広上淳一、常任首席客演指揮者に高関健、常任客演指揮者に下野竜也が就任。録音では、広上淳一指揮「名曲ライブシリーズ」CD第1弾を2010年11月、第2弾を2012年2月、第3弾を2013年9月に発売。2015年6月には18年ぶりのヨーロッパ公演開催が決定し、2016年の創立60周年という節目に向けて、名実ともに文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」を目指して更なる前進をはかっている。

❖ 次回予告 ❖

第593回定期演奏会

2015 5/9㊏から発売！

現田茂夫が振る、ブラームスの傑作
ドイツ・レクイエム

©三浦興一

日時：2015年8月9日㊐　午後2時30分開演

会場：京都コンサートホール
指揮：現田 茂夫
独唱：菅 英三子（ソプラノ）　吉江 忠男（バリトン）
合唱：京響コーラス
曲目：ブラームス：ドイツ・レクイエムop.45

入場料　S ¥5,000　A ¥4,500　B ¥3,500　P ¥2,000（舞台後方席）

第594回定期演奏会

2015 6/26㊎から発売！

名匠カサドシュのフレンチ&ロシアン
～萩原麻未、思い出のラヴェル～

©Ugo Ponte

日時：2015年9月5日㊏　午後2時30分開演
2015年9月6日㊐　午後2時30分開演

会場：京都コンサートホール
指揮：ジャン＝クロード・カサドシュ
独奏：萩原 麻未（ピアノ）
曲目：ラヴェル：組曲「マ・メール・ロワ」
ラヴェル：ピアノ協奏曲ト長調
ドビュッシー：牧神の午後への前奏曲
ストラヴィンスキー：バレエ組曲「火の鳥」（1919年版）

©Akira Muto

入場料　S ¥5,000　A ¥4,500　B ¥3,500　P ¥2,000（舞台後方席）